

2022年1月21日

各種別・専門委員長各位
地区協会 御中
OFA所属チーム関係者各位

一般社団法人大分県サッカー協会
会長 大場 俊



新型コロナウイルス感染症に伴う今後の活動について（通知）

標題の件について、大分県新型コロナウイルス感染症対策本部会議において直近の感染状況等に鑑み今後の対応等が協議され決定されました。

本県における感染状況の評価が「ステージⅢ」へ移行したことから、**当面の間**、基本的な感染症対策に加え、下記のとおりといたしますので貴委員会・管轄チームへの周知をお願いいたします。

サッカー現場からのクラスターの発生を未然に防いでいくことが今後の活動に大きな影響を与えますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

- 県内外での他校との交流(合同合宿や練習試合等)及び、合宿は行わないこと。
但し、学校体育団体・九州サッカー協会・競技団体主催の大会への参加は認めるが、大会規定に基づき、許容される人数以外は厳しく制限すること。
- 大会等開催時の感染防止対策の強化を図ること。
【感染防止対策強化の具体例】
 - ・有観客ではなく、無観客とする。 ・会場数を増やし、分散開催で実施する。
 - ・参加者の動線を細分化する。 ・負けたチームや選手の帰宅の徹底。
 - ・参加チーム内での体調チェックの強化を依頼する。 ・体調不良者の参加辞退の徹底。 など※感染防止対策が徹底できないと判断される場合は、延期や中止等も検討すること。
- できるだけ対面や身体接触を回避する等、個人や少人数での感染リスクの低い活動で短時間での活動に限定すること。
- 活動前後、及び活動中の選手(指導者含む)の健康観察をこまめに行うこと。また、体調に異変(発熱に限らず咳、喉の痛み等の風邪症状)がある場合は躊躇なく帰宅させ、状況に応じて適切に対応すること。
- 室内で講習会等を実施する場合は会場の広さにかかわらず常時換気を行うこと。常時換気が困難な場合はこまめに(30分に1回以上、数分間程度窓を全開にする)2方向の窓を同時に開けて行うこと。
- 身体活動中は中央競技団体等が示しているガイドラインを遵守するとともに、身体活動中以外の場面では、必ず「不織布マスクを着用」し「1mを目安とした身体的距離の確保」を徹底し速やかに帰宅させること。
—身体活動以外の場面(例)—
(1)更衣中 (2)休憩中 (3)食事中 (4)帰宅中 (5)準備や片付けの場面
(食事は対面を避け、不必要な会話は行わないこと。また、それ以外はマスクを着用すること。)
(6)控えベンチ内や補助員として活動する場面(7)ミーティング等や生徒が集まる場面
- 活動後は直ちに解散し速やかに帰宅すること。また、合宿以外での複数名での飲食はしないこと。
- その他、各地区協会等より通達がある場合はそちらを遵守すること。

以上